

修了生の活躍事例

就職に強いポリテクカレッジへの進学が将来の幅を広げてくれました！

小さいころからものづくりに興味があったので、近畿ポリテクカレッジの電子情報系に進学しました。入校の決め手は何より、4年生の国立大学と比べ実験や実習時間が多く、将来の仕事と直結した専門知識や技術を多く学べるということです。

生産電子情報システム技術科では組み込みシステム構築実習などを学ぶことで得意・不得意が見つかりました。不得意な部分は少人数訓練と担当指導員の分かりやすい指導のおかげで、理解することができました。ポリテクカレッジに入校し、自分の強みと弱みを見つけられたことで、今の仕事に出会えることができました。

開発課題実習ではめっき工程省力化装置を開発

開発課題実習では「溶融亜鉛めっきの工程省力化装置」の開発に取り組みました。この中で自分は装置の可動部を制御する回路の設計・製作を担当しました。開発においては、他の学科と意見を話し合い開発費の分担、装置全体のスケール、担当の機構部分の説明など学んできたことを使えて大きな自信になりました。



開発課題で担当しためっき工程省力化装置

白光株式会社

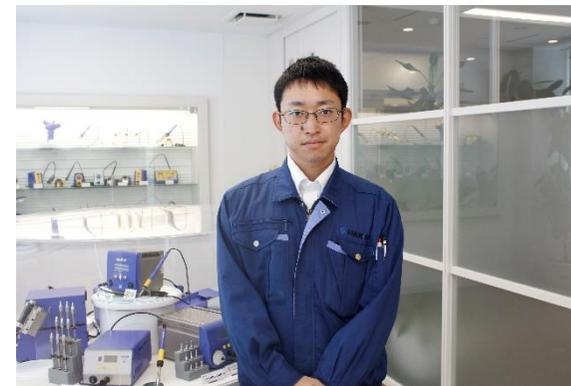
松尾 昌宗さん (27)

近畿職業能力開発大学校

応用課程

生産電子情報システム技術科

令和元年度修了



まずは、一人前を目指すことを目的に

今はまだ機構部分・工程の流れなど色々なアドバイスを先輩方に貰っています。開発の意図や思いを正しく伝えられ、生産現場を把握できるようになりたいと思っています。

今後も近畿ポリテクカレッジで学んだ専門知識や技術を活かしながら、仕事に取り組んでいきます。

就職先企業での活躍

松尾 昌宗さんの業務

生産部に所属しており、工場にて新製品の組立や加工などの業務に携わっております。又、生産ラインの管理者として、製品の質及び、仕事の質の向上を意識し、日々業務を行っています。

生産設備を管理する松尾さん▶



人事からの声 総務課 星川 翔太郎 様

ポリテクカレッジで実習を積んで電気やCADなど基礎知識が備わっているので、業務において非常に適応が早かったです。専門的な技能の習得も前向きで日々できる仕事を広げてくれます。

今後は生産現場の中心的な役割を果たすことのできる人財として期待しています。

白光株式会社 (大阪府大阪市)

現在近畿ポリテクカレッジの修了生5名が活躍

白光株式会社は、はんだ付け関連機器を主とした温度コントロール機器の製造・開発・販売を行うメーカーです。弊社が開発するはんだ付け機器は、日本国内はもちろん世界規模でトップクラスのシェアを誇り、世界60カ国以上で製品展開をしております。また温度コントロール技術を活用し、包装関連製品やホビー向けの製品など幅広く展開しています。近年は、人材の確保や品質の安定性、コスト削減という生産現場の課題に併せて、自動はんだ付けロボットの開発にも力を入れています。

(製品例)

- ・自動はんだ付けロボットシステム (HU-200)
- ・高熱容量はんだこて・吸取器 (FX-805,FR-400)
- ・マイクロはんだこて (FX-9703、FX-1002)
- ・熱式ワイヤストリッパー (FT-802)



100W 1ポートステーション
はんだこて FX-971
200W 2ポートステーション
はんだこて FX-972



4軸+1制御はんだ付け
ロボットシステム
HU-200